

新たな感染症を踏まえた歯科診療の指針（第2版）

日本歯科医師会はこのほど、新たな感染症を踏まえた歯科診療の指針（第2版）を公表しました。昨年8月の第1版とりまとめから1年余りが経過し、これまでの経験を整理して、新しい知見を理解することが不可欠となります。

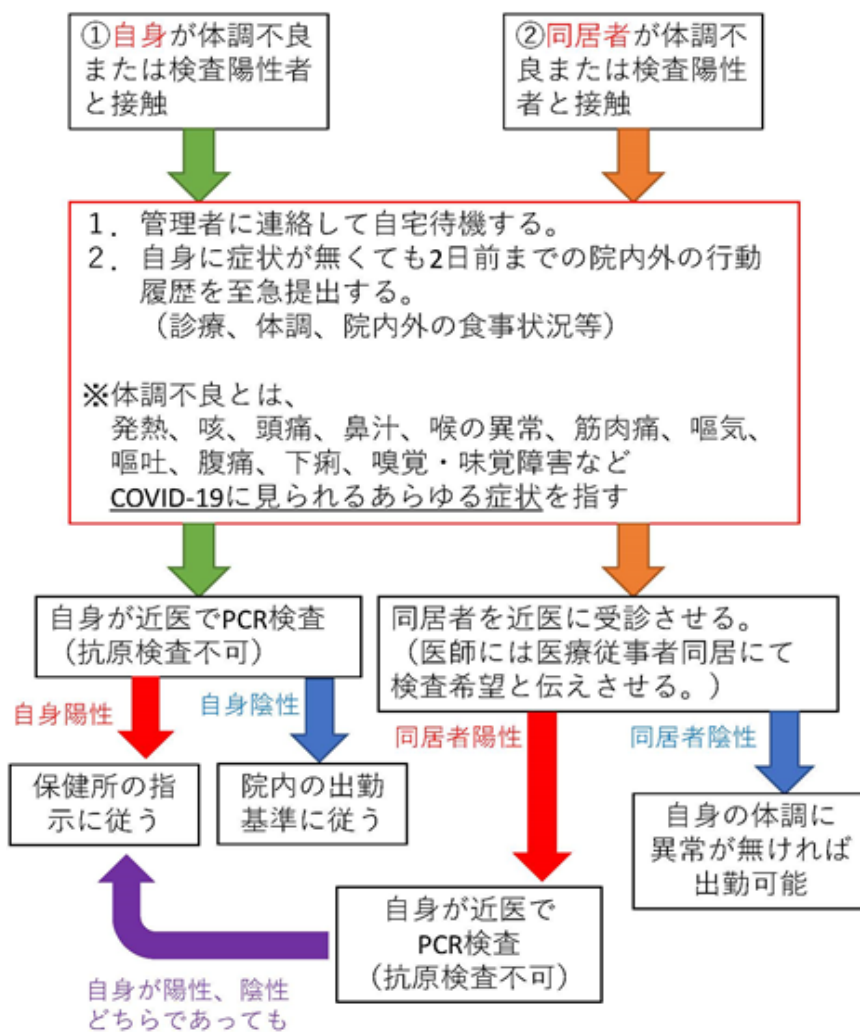
次々と報告される変異株に対する理解を深めることや、いわゆる第5波拡大の際に「自粛による在宅生活」に加えて「自宅療養する感染者」が増えたことに対して「口腔健康管理の重要性を示し、徹底を促すこと」も大きな課題となります。

今回の指針の見直しでは、そうした視点を盛り込み、新たに「スタッフを含めた体調不良者への対応フローチャート」を掲載した他、変異ウイルスや治療薬、ワクチン、換気、自宅療養者や待機者の口腔健康管理などについても記載し、他の内容も更新しています。

※詳細は、日歯HP・歯科医師のみなさま
 →新型コロナウイルス感染症について
 →日本歯科医師会の対応・対策 →新たな感染症を踏まえた歯科診療の指針（第2版）をご参照ください。

一般診療所におけるCOVID-19に対する行動フローチャート

※下記のいずれにも当てはまらない場合は、まず管理者に相談する。



各種通知等は、日歯 HP 内の「新型コロナウイルス感染症について」（歯科医師のみなさまへ）およびメンバーズルーム (<https://www.jda.or.jp/member/>) に掲載しています。



歯科医師向け



メンバーズルーム

発行責任者：公益社団法人 日本歯科医師会
 常務理事 小山茂幸
 本ニュースレターに関する問い合わせは、
 03-3262-9322（広報課）にご連絡ください